

## 平成 22 年度情報通信月間 情報通信月間推進協議会会長表彰

## ○ 志田林三郎賞

個人：1 件

(敬称略)

氏 名	功績の概要
<small>もりかわ ひろゆき</small> 森川 博之 (45 歳)  東京大学先端科学技術研究センター 教授	モバイルネットワーク技術に関する先進的な研究開発に取り組むとともに、新たな無線通信技術の導入に尽力するなど、電波利用の推進に多大な貢献をした。

## ○ 情報通信功績賞

個人：3 件

(敬称略：五十音順)

氏 名	功績の概要
<small>きくま のぶよし</small> 菊間 信良 (50 歳)  名古屋工業大学大学院 工学研究科 教授	次世代電波監視システムの構築に関する調査研究会委員、電波監視技術調査研究会委員長及び宇宙電波監視施設の基本設計調査会委員長として、電波監視施設の高度化・高機能化の検討に寄与し、我が国の良好な電波利用環境の維持に多大な貢献をした。
<small>さかもとせつお</small> 坂本世津夫 (54 歳)  高知大学国際・地域連携センター 教授	四国情報通信懇談会の運営委員長、地域情報化アドバイザー及び四国ブロードバンド整備推進連絡会高知県部会長として、地域情報化の推進や地域再生の支援に尽力するなど、情報通信の普及・啓発に多大な貢献をした。
<small>ひらの すずむ</small> 平野 晋 (48 歳)  中央大学総合政策学部 教授	通信ネットワークの IP 化に伴い、複数の事業者が多様な設備を組み合わせる通信サービスを提供する時代にあって、不具合発生時などにおける事業者間の責任分担の在り方の明確化に向けて、関係者との調整を図り、合意の取りまとめに尽力するなど、情報通信の利活用環境の改善に多大な貢献をした。

団体：1 件

(敬称略)

団体名	功績の概要
社団法人 電気通信事業者協会 安全・信頼性協議会 ケータイ・ワーキンググループ  <small>ふくしま ひろのり</small> (リーダー：福島 弘典)	各事業者が個別に提供している、地震・台風などの非常災害時に家族などの安否確認が可能となる携帯電話・PHSの災害用伝言板サービスにおいて、各事業者を跨る検索を可能とする全社一括検索サービスを実現することにより、国民の安全・安心に資するなど、情報通信の発展に多大な貢献をした。